

15エリア拡大する。現在は9エリアにてリノベーション事業を展開。エリアを広げ、来年4月から24拠点でのサービス提供を目指す。

同社では中古住宅の仲介とリノベーションをセットで提案している。拠点は直営での展開と、「エリアフランチャイザー」というFC加盟店に



大森章平

よる拠点展開を平行して進めている。現状は9エリアのうち2つがFCによる事業展開。FCについては主に各県の有力ビルダーやセネコンが、リノベーションを新規事業として立ち上げるために加盟するケースが多い。

学生が賃貸リフォームをデザイン

学生達が考えた賃貸リフォームが実際に賃借されるプロジェクトが話題となっている。考案。コンペティション形式で

京都造形芸術大学と不動産管理会社・長栄(京都市)の管理部門ベルヴィとのコラボによる「Stamper(Studenstry apartment makingPROJECT)」で、学生が「自分たち

「少子高齢化で賃貸マンションの同居率が下がる中で、空き部屋対策として付加価値をつ

ネクストワン
インターナショナル

「千葉あるある情報館」好調 リフォーム事業2年目で5億円見込む

ネクストワンインターナショナル(千葉県市川市)



大淵誠部長

「中古住宅リフォーム事業が好調だ。2015年3月期では前期比6割増の5億円の売り上げを見込んでいる。同社は2012年11月に不動産相談窓口とリフォーム

長栄が京大とコラボ

「長栄担当者」学生ならではの斬新なアイデアは若い世代のニーズにもマッチ、市場での人気も高く、空き部屋対策や家賃増額などの課題も実現させている。

4年で回収できるだけの金額内で設定する。「学校でデザインを学習するだけだと考えない予算の計画を立てることで、実践的な場面を考えたプランを学ぶことができる」(同)。

プランの作成にあたっては、教授の指導を受けながら中間と最終の2回のプレゼンテーションを実施。長栄の担当者、田泰宏さんの「Accent Wall Sheif」が最優

面や施工時の問題点なども視野に入れたプランを作成。第8回のコンペティションでは、田泰宏さんの「Accent Wall Sheif」が最優

RENOVA



▲高松市の事例を紹介

リバ

内海芳美取締役は「リノベした物件はホームページで募集すると数日で決まるほどの人気。地方は物件が安く、リノベーションにチャレンジしやすい。これからも面白くて楽しい物件を作り、街の雰囲気を変えていきたい」と話す。ひだまり不動産はこれまで100件を超える販売実績を持つ。

リフォームショールームが一体となった「千葉あるある情報館」をオープン。千葉市内の中古マンション

仲介とリノベーションをセットにして提案する事業を開始した。現状では1500万円ほどの物件を購入し、350万円は

は月間5件ほどの成約に至っている。

どのリフォームを合わせ行うケースが多い。現在

大淵誠部長は「無理して新築を買わずに中古を買ってリフォームしては

情報がつかないという提案が受け入れられています。情報館の中にはリフォームのピラニアファタ

ーがあるのでは、お勧めしやすい」と話す。



同社は新築事業をメインとするビルダー。最近リフォームや海外事業などにも注力している。